

介護老人保健施設しおん デイケア副主任 介護福祉士 木村 恵美

- 功 績** 過疎地域へのサービス利用を通して迅速に行動し、今年度のグループ全体理念である「全集中で結束を」を実現した功績。
- 推 薦 者** デイケア管理者代行 理学療法士 吉田 直仁
- 推 薦 理 由** デイケアの副主任として他職員の模範となる行動、リーダーシップがデイケアのチーム作りに大きく貢献していると思います。利用者さんが安心して一日を過ごせるよう現場をコーディネートし、職員のミスを適切にフォローするなど、皆が安心して仕事ができる環境を作り、ワンチームとして結束することができた事は、理事長賞に値すると思います。今回、理事長賞候補に推薦させていただきます。

内 容

木村恵美さんは介護福祉士でデイケアの副主任として業務を行っております。先日私が新規案件の契約に利用者さん宅を訪れた際に、ご家族より週2回の利用はなぜできないのかと涙ながらに訴えられることがありました。利用者さん宅は石巻でも牡鹿半島という過疎地域にあり、送迎時間もかかる為、しおんでは週1回のみ半島方面への送迎を行っておりました。しかしご家族は「同じ介護保険料を払っているのにおかしい、地域格差ではないか」と強く話されておりました。そこで私は「何とかできるように相談してきます。時間をください。」と話し利用者さん宅を後にしました。

しおんに戻り木村副主任に相談、するとすぐに車両、送迎の人員を確保する為に事務に掛け合い、事務職にも送迎をサポートしてもらうことにより、牡鹿半島の利用者さんがデイケアを週2回利用できる体制を作ることができました。ご家族に報告すると心の底から感謝をされており、利用者さんも「これで安心してリハビリに通うことができる」と話されておりました。これは健育会グループのMVVでもある「地域に貢献を」を実現できた事例ではないかと考えます。上記の事例は私が木村副主任に助けていただいた事例の一つです。

木村副主任はデイケア職員からも信頼、人望も厚く、また、人間関係の悩みについて相談されることも多いとの事です。常に謙虚な姿勢で向かっており、いつも「勉強になります。」と口癖のように話しているのが印象的です。自身が率先して問題解決に立ち向かう姿勢を示すことによって、それを見た職員も触発され成長することができていると感じます。

現在、牡鹿半島の利用者さんも徐々に増えており、地域に根差した通所サービスとしてご家族、居宅ケアマネジャーからも信頼と満足を頂いております。今年度4～6月は過去最高の稼働を達成することができました。困難な事例に対しても迅速に行動し、デイケアをワンチームとして全集中で結束させてくれた功績は大きく、理事長賞に値すると思います、推薦させていただきます。